

仙北市初代市長決定……………2  
仙北市長選挙結果……………3  
第1回仙北市産業祭……………4  
第40回西木駅伝大会……………5



記念すべき「第1回仙北市産業祭」が10月22日・23日の2日間、仙北市神代市民体育館を会場に開催されました。

市内から出品された農産物等の展示即売、ちびっこコーナー、屋外テントの出店、各種イベントも盛りだくさん。

連日、家族連れなど多くの人で賑わいました。

(産業祭審査結果はP 4)

## ニューリーダーのもと新たな一步を踏みだす仙北市!



# 初代 仙北市長 石黒直次氏

# 仙北市長選挙結果

9月20日に発足した仙北市の市長選挙が10月23日に告示され、同30日に投・開票が執行され、前角館町長の石黒直次氏が仙北市の初代市長に選ばれました。

市長選には元田沢湖町観光商工課長の佐藤善昭氏（55歳・田沢湖刺巻字明戸・無所属）、前西木村長の田代千代志氏（56歳・西木町桧木内字松葉・無所属）、前角館町長の石黒直次氏（65歳・角館町表町下丁・無所属）の3氏が立候補。三つ巴の激しい選挙戦が繰り広げられました。

投票は午前7時から午後7時まで、市内43カ所の投票所で行われ、最終投票率は83.92%となりました。

午後8時30分から角館広域交流センターで行われた開票の結果、9,827票を獲得した石黒直次氏が、他の候補者を抑え、当選を果たしました。

仙北市長選挙の開票結果と各地区の投票率は次のとおりです。



「融和」と「個性」を生かして  
住民が合併して良かったと思える仙北市に！

住民のみなさんが新市「仙北市」の一員としての仲間意識、融和の心を持つとともに、各地区、地域で培った特質や個性も大切にすることが大切です。

融和と個性。この両方を生かすことにより合併の効果が生まれると思っています。

基幹産業である農林業を元気にし、恵まれた観光資源、歴史、文化を生かした「北東北の観光拠点都市」づくりに取り組み、市民のみなさんが、合併して良かったと思える仙北市を目指します。

仙北市長 石黒直次

## 仙北市長選挙開票結果

■有権者数 27,199人

■投票総数 22,825票

■有効 22,675票 ■無効 150票

	得票数	氏名	年齢	
当選	9,827	石黒直次	65	無・新
次点	7,417	佐藤善昭	55	無・新
	5,431	田代千代志	56	無・新

## 各地区別投票率

地区	有権者数	投票者数	投票率
田沢湖地区	10,428	8,761	84.01%
角館地区	11,860	9,804	82.66%
西木地区	4,911	4,260	86.74%
合計	27,199	22,825	83.92%

## 石黒市長のプロフィール

昭和15年4月18日、角館町に生まれる。角館高校、東北大学工学部精密工学科卒、同大学工学研究科修士課程修了。昭和40年、株式会社神戸製鋼所入社、圧縮機設計課長等を歴任、主にコンプレッサーなど機械の研究開発を担当。昭和63年、横手精工株式会社入社、工場長就任。平成6年、角館町助役就任。平成17年3月、角館町長に就任。

好きな言葉は「質素、儉約」、趣味はスポーツで特に硬式テニスが得意。

# 平成17年度 第1回 仙北市産業祭

10月22日、23日の両日、神代市民体育館で第1回仙北市産業祭が開催され、多くの方々が訪れました。

農林産物出品評会には、農家のみなさんが丹精こめて育てた農産物など551点が出品されました。審査の結果、一等賞15点、二等賞19点、三等賞29点、審査員特別賞1点が入賞されました。

授与式では、受賞者を代表して石郷岡藤幸さんが「不安定な天候が続き日照不足による影響など心配されましたが、被害を受けることなく秋の収穫を迎えることができました。農作物への残留農薬等で、食の安全に対する関心が高まるなど農業を取り巻く環境は厳しくなっていますが、農業に誇りと希望を



もって取り組んでいきたい」と謝辞が述べられました。

屋内会場では、農林産物出品展示やお楽しみちびっこコーナーなど、また屋外会場では、そば打ち体験やマグロの解体実演、さまざまな出店など訪れる人々を楽しませていました。

## 農林産物等品評会 特別賞・一等賞受賞者

※敬称略・（ ）内は集落名

### 第1部 水稲・豆類・雑穀（出品22点）

県農業協同組合中央会長賞▷株大豆草薨福雄（田沢湖神代中央通） 仙北農業共済組合長賞▷株大豆草薨福雄  
一等賞▷株大豆草薨福雄

### 第2部 特用林産物・果実・苗木・花き（出品31点）

県知事賞▷生しいたけ佐藤典子（西木町西野） 一等賞▷生しいたけ佐藤典子

### 第3部 野菜・いも類（出品432点）

県知事賞▷長芋石郷岡藤幸（田沢湖大山）、ほうれんそう藤村照美（西木町袖野） 県農業協同組合中央会長賞▷ねぎ嵯峨スミ（角館町下延）、山の芋藤川清子（田沢湖中関） 秋田おばこ農業協同組合長賞▷ジャガイモ藤原晴夫（角館町下延）、春菊高橋勉（田沢湖中関）、キャベツ三浦アイ子（田沢湖中生田） 仙北市長賞▷ごぼう千田吉栄（田沢湖谷地村） 仙北市議会議員賞▷里いも小林

一家（角館町高屋） 農業委員長賞▷大根千田ミワ（田沢湖谷地村） 一等賞▷ねぎ嵯峨スミ、ジャガイモ藤原晴夫、春菊高橋勉、キャベツ三浦アイ子、カブ藤川清子、山の芋藤川清子、長芋石郷岡藤幸、ごぼう千田吉栄、大根千田ミワ、里いも小林一家、ほうれんそう藤村照美 大物賞▷さつまいも伊藤長三（西木町古堀田） 珍品賞▷ナス佐藤光子（田沢湖中関）、山の芋藤村圭子（田沢湖上院内）、さつまいも阿部真吾（角館町田頭） 努力賞▷さつまいも高橋喜代子（角館町下碓）

### 第5部 葉たばこ（出品19点）

県たばこ耕作組合長賞▷葉たばこ黒沢直三（角館町黒沢） 一等賞▷葉たばこ黒沢直三

### 第6部 工芸品・手芸品（出品30点）

仙北東森林組合長賞▷大棗西宮正雄（田沢湖黒倉） 仙北市長賞▷大棗西宮正雄 一等賞▷大棗西宮正雄

審査員特別賞 さつまいも（田沢幼稚園）

菊の部 最優秀賞▷古郡一美 優秀賞▷阿部義信、藤島三二 優良賞▷太田弘、柏谷朝二

# 第40回

# 西木地区駅伝競走大会

10月9日、西木地区を縦断する『第40回西木地区駅伝競走大会』が開催されました。

当日は、上桧木内地区の紙風船館前をスタートし、仙北市役所西木庁舎をゴールとする10区間、25kmのコースで行われました。

大会には、西木地区の住民が、集落ごとに構成する一般の部に11チーム、中学校男子5チーム、中学校女子2チームが参加しました。

参加選手は、この日のために鍛えた健脚で、次のランナーへタスキを引き継ぎ、タスキを受け取ったランナーは、沿道からの声援に応えるように力走しました。



午前10時、紙風船館前から一斉にスタートする選手



タスキを渡す西明寺中学校Aチーム

## 当日の成績

### 【一般の部】

- ①西根短足ズ1:32:33 ②西荒井がんば〜ズ1:33:35
- ③門屋1:34:32 ④マイペース潟野1:37:37 ⑤松相1:39:00
- ⑥山口1:42:51 ⑦小滝1:43:26 ⑧西根ささら一ズ1:50:09
- ⑨西荒井どんこ〜ズ1:55:25 ⑩戸沢1:55:51
- ⑪NEO畑中2:08:18

### 【中学校男子の部】

- ①西明寺A1:27:20 ②桧木内A1:29:02 ③西明寺B1:38:44
- ④桧木内B1:42:09 ⑤西明寺パチクリ1:53:50

### 【中学校女子の部】

- ①西明寺1:51:15 ②桧木内1:59:42

## 区間賞 ※新は新記録、敬称略、( )内はチーム名

### 【一般の部】

- 第1区(3.8km)…齊藤文太郎(小滝) 13:30 第2区(2.4km)…**新**武藤健太(山口) 6:54 第3区(2.5km)…**新**千葉雄司(小滝) 7:42 第4区(2.1km)…木元智昭(西荒井がんば〜ズ) 7:35 第5区(2.2km)…伊藤強(山口) 7:19 第6区(2.6km)…**新**田村貴弘(門屋) 7:42 第7区(2.6km)…佐藤大成(門屋) 9:40 第8区(1.9km)…武藤義彦(西根短足ズ) 7:35 第9区(3.1km)…水戸谷一寛(西荒井がんば〜ズ) 10:51 第10区(1.8km)…佐藤猛(松相) 6:15

### 【中学校男子の部】

- 第1区(3.8km)…田口優斗(桧木内A) 13:17 第2区(2.4km)…大牧広大(西明寺A) 7:59 第3区(2.5km)…阿部智将(西明寺A) 8:06 第4区(2.1km)…西宮享介(西明寺A) 6:55 第5区(2.2km)…門脇佑真(西明寺A) 7:26 第6区(2.6km)…赤倉峻也(西明寺A) 8:49 第7区(2.6km)…新山和樹(西明寺A) 9:24 第8区(1.9km)…園部宏明(桧木内B) 7:04 第9区(3.1km)…鈴木悠平(西明寺A) 10:35 第10区(1.8km)…武藤慈(桧木内A) 5:53

### 【中学校女子の部】

- 第1区(3.8km)…佐藤美佳(西明寺) 17:30 第2区(2.4km)…伊藤優希(西明寺) 10:18 第3区(2.5km)…門脇優菜(桧木内) 10:33 第4区(2.1km)…竹村瑞季(桧木内) 8:42 第5区(2.2km)…村山加奈(西明寺) 10:00 第6区(2.6km)…工藤愛(西明寺) 11:28 第7区(2.6km)…武藤瞳(西明寺) 11:03 第8区(1.9km)…佐藤美咲(西明寺) 8:54 第9区(3.1km)…門脇愛里紗(桧木内) 13:05 第10区(1.8km)…千葉菜穂子(西明寺) 8:09

## 仙北市田沢湖地区第35回緑化祭



仙北市田沢湖地区第35回緑化祭が10月17日、田沢湖梅沢の金峰神社近接蓮池公園内で行われました。

この行事は、昭和46年5月19日、田沢湖畔で行われた全国植樹祭を記念して実施されており、郷土の緑化と育樹技術の向上を目的としています。

当日は生保内、神代中学校の生徒や市内関係者、公募による参加者など約200人が参加しました。

式典では、緑化推進委員会委員長、佐藤清雄仙北市長職務執行者が「ただ植えるだけでなく、木を育て守っていただくことをお願いしたい」などとあいさつがありました。

式典に続いて、仙北東森林組合等の職員に教わりながら、イロハモミジ、ハナミズキ、ドウダンツツジを合計100本植樹しました。

## 辰子に感謝をささげる「たつこ祭」



10月15日午後6時から田沢湖畔たつこ像前で「たつこ祭」(主催・龍子の会)が開催されました。

雨の中、辰子にふんした女性達がたつこ像にお供えをした後、浮木神社で歌と語りによる辰子伝説が披露されました。

続いて、太鼓(三好大地さん)や笛(湊愛子さん)の演奏、鬼剣舞(戎本みろさん)が披露され、最後に参加者全員で「龍子姫の歌」を合唱しました。



大粒の雨の中、辰子像にお供えをする女性達

## 角館高等学校創立80周年記念



創立80周年記念式典で式辞を述べる高橋校長

10月7日、秋田県立角館高等学校で創立80周年記念式典が行われ、在校生や卒業生など約900人が出席しました。

式典では、高橋昭治校長が「角館高校の輝かしい伝統や校風をしっかり受け継ぎ、角館高校の存在が磐石で地域の期待に応えられるよう努力していきたい。90周年、100周年に向け、ますます発展することを期したい」とあいさつがありました。

式典終了後には、東京大学名誉教授の高階秀爾先生による記念講演が行われました。また、前日6日には、卒業生である柳葉敏郎さんのコンサートが行われました。

歌や間にはさまざまなトークなど、とても盛り上がり、すばらしいコンサートでした。



ステージから降りて熱唱する柳葉さん

## 樺細工伝統工芸展

伝統工芸品「樺細工」の振興と技術向上を目的に、第33回角館町樺細工伝統工芸展が10月14日から20日まで、仙北市立角館樺細工伝承館で開催されました。

今年は、伝統工芸品部門に28点、一般部門に36点が出展され、審査の結果、細い皮を丁寧に張り重ねてつく

られた経徳明夫さん（58歳・角館町上野）の「樺心曲輪茶筒」が最高賞の秋田県知事賞に輝きました。そのほかの受賞作品は次のとおりです。（敬称略）



知事賞の「樺心曲輪茶筒」

▷東北森林管理局長賞「茶筒」福井正人▷仙北市長賞「コーヒー豆入れ」米沢研吾▷(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞「五角無地小箱」保坂健▷秋田県伝統的工芸品産業振興協議会長賞「ヒビ皮四段帯付茶筒」保坂健▷秋田県議会議長賞「大人の空間 酒器セット」(尙)経徳製作所▷仙北市議会議長賞「ひび皮硯箱」鈴木光男▷秋田県物産振興協会会長賞「小箱小亀甲張り」小野崎要▷秋田県産業技術総合研究センター所長賞「茶筒」木元明彦▷角館工芸協同組合理事長賞「つぼ型茶入れ」(株)八柳▷仙北市商工会会長賞「桜皮自在衝立て」角館工芸協同組合▷角館町観光協会会長賞「総皮抹茶入中次帯付」経徳明夫▷角館町樺細工振興育成協会会長賞「鉢カバー三種」角館工芸協同組合▷田口鉄蔵賞・秋田魁新報社賞「香合」米沢研吾▷NHK秋田放送局賞「大棗」西宮正雄▷ABS秋田放送賞「糸巻き棚組立式」藤沢悦子▷AKT秋田テレビ賞「メガネケース」(株)八柳▷AAB秋田朝日放送賞「シューズボックス」高橋憲憂▷特別賞「携帯タバコ入れ」石田義次郎、「茶枢小」(尙)富岡商店

## 園児が芋掘りを体験



大きなイモがたくさん

笑みを浮かべ先生に伝えたり、友達に自慢したりしながら楽しんでいました。



10月11日、生保内幼稚園、保育園の園児90人が今年の春に植えたサツマイモの収穫を行いました。

この活動は、園児に農作業の体験をしてもらい、さらに食育にもつなげたいと毎年行っているものです。

園児たちはドロだらけになりながら夢中で芋を掘り、大きな芋を掘りあてると満面の

## ひとり暮らしの方々と 寿楽荘入所者の集い



南高の生徒に囲まれて一緒に「ふるさと」を合唱する参加者

10月5日、「ひとり暮らしの方々と寿楽荘入居者の集い」（主催・仙北市社会福祉協議会）が行われ、角館南高校の「地域との交流会」に約100人が参加しました。

23回目となるこのイベントは、一人暮らしの方々と寿楽荘に入所するみなさんとの交流を目的に毎年行われ、南高校の交流会には6年前から参加しています。

南高校体育館で行われた交流会では、生徒による演劇や郷土芸能、合唱、吹奏楽演奏などが披露され、最後に生徒による手づくりの「ポップ入れ」がプレゼントされ、参加者は笑顔で楽しいひとときを過ごしていました。

## 「仙北まるごと健康づくりっ！」ヘルシーメニューコンテスト

10月6日、「仙北まるごと健康づくりっ！」ヘルシーメニューコンテストが、大仙市のグリーンパレス竹馬で開催されました。

これは、県仙北地域振興局が大曲仙北地域の食を通じた健康づくりと、地産地消の推進を目的に実施。地域の飲食店や宿泊施設などから、地場産食材を使った「美味しい」「体に優しい」「へるしい」な料理の応募が数多くありました。

コンテストには、ヘルシー弁当部門（提供価格1,000円）13作品、ヘルシーお食事部門（提供価格3,000円）10作品の応募がありました。

審査の結果、最優秀賞に高貝翼さん（大仙市）の「カラダ喜ぶ仙北食紀行」、優秀賞に泉裕康さん（大仙市）の「健味求真そうぞう“はなび”」、特別賞に打川幸喜さん（大仙市）の「健味求真“ふるさと”」、入賞に新山長栄さん（仙北市）の「まるごと西木」、鈴木智子さん（美郷町）の「美郷の旬な味弁当」、堀久剛さん（大仙市）の「十二単膳」が選ばれました。



## 平福百穂顕彰短歌大会

第11回平福百穂顕彰短歌大会が10月2日、仙北市角館樺細工伝承館で開催されました。

講演会では、NHK短歌選者の三枝昂之（さえぐさたかゆき）氏を講師に迎え『短歌の魅力を考える』と題し、昭和初期から近年の作品を比較し「最近、背景や場面がない歌が出てきているが、それをダメと言ってはいけない。基本を守りながらも、小さな言葉の冒険により新しい領域が生まれる。また、それにより今までの路線の歌の素晴らしさや魅力も示されることになる」と短歌の魅力を話していました。

午後からは、参加者が町内を探訪し、選歌発表と表彰が行われました。



講師の三枝氏

入選歌は次のとおりです。

- (天) 草はらをトパーズ色の風渡り少年だったあなた  
が見える 藤澤 廣子
- (地) 休耕田に土足のままに住みつき泡立草が秋風  
に輝る 渡辺悦子
- (人) 水底に届く光りはくり返し寄せ来る波の形に揺  
るる 佐藤 静子

## 切れ味抜群の演奏を披露 陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサート

市民会館の自主事業として、10月16日、陸上自衛隊東北方面音楽隊のコンサートが行われました。

この音楽隊は、東北6県での巡回演奏会など、年間100回に及ぶ個性豊かな演奏活動を実施しています。

第1部は、2時間クラスのコンサートでは演奏しきれないため、30曲を3分ぐらいにまとめた、インストコンサートやナレーションを交えたガリバー旅行記など、第2部ではディズニーメドレーⅡや川の流れのようになどが演奏されました。また、当日13回目の誕生日を迎えた田中七緒さんに、指揮者体験のプレゼントが送られ、照れながらも立派に音楽隊の指揮を務めました。

コンサートが終わっても拍手が鳴りやまず、アンコールに応じて生保内節や踊り付きのマツケンサンバなども披露されました。



すばらしい演奏を聞かせてくれた音楽隊

## 品川区とさいたまスーパーアリーナで 辰子龍が乱舞し観光PR

10月8日から10日までの3日間、東京都品川区のJR大崎駅周辺を会場に「しながわ夢さん橋2005」が開催され、約8万人が訪れました。

これに、(社)田沢湖町観光協会が参加し、田沢湖観光大使の協力によりきりたんぼなどの販売をしたほか、なまはげの格好で観光リーフレットや観光ポスターなどを使って観光PRをしました。

初日の8日には田沢湖若者会の会員によって担がれた辰子龍が会場を練り歩きました。

また、さいたまスーパーアリーナでは、「咲いたまつり2005」が8日、9日の両日開催され、約33万人の来場がありました。龍が舞う「The MATSURIサミット」に田沢湖の辰子龍が登場。全国各地から集まった龍と一緒にパレードをして、まつりを盛り上げました。



辰子龍が通ると、沿道から大きな拍手がわき起こりました

## つくろう！あそぼう！みんなともだち ちびっ子県民交流会

10月1日、神代市民体育館で「ちびっ子県民交流会」が、開催されました。

これは、就学前の幼児が発表や交流活動を体験し、心豊かで元気に成長することと、人間形成の基礎を培う幼児教育の重要性を地域のみなさんにも理解していただこうと、県教育委員会が主催したものです。

当日は、市内の保育園や幼稚園の園児が、ヤートセ秋田音頭やよさこいソーランなどを元気に踊ってステージ発表を披露しました。また、交流タイム「英語であそぼう」では、外国語指導助手のグラント先生が、母国スコットランドの正装で登場。アルファベットの歌を歌ったり、英語で色を紹介すると、園児は本場の英語を耳にして、張り切っていました。



みんな一緒にA・B・C……

## 実戦空手道選手権大会 239選手が熱い戦い



迫力ある試合に会場も熱くなる

第1回オープントーナメント武心会実戦空手道選手権大会が10月9日、角館中学校体育館を会場に開催されました。

実戦空手道武心会角館本部道場（師範：湯沢浩一）が主催したこの大会は、空手道を通じた青少年の健全育成を目的とし、県内をはじめ東北各地から17団体239人が参加。幼児の部から一般の部まで20クラスに分かれて試合が行われました。

スピーディーな技の応酬が見られる少年の部、力強い戦いが繰り広げられた一般の部など迫力満点の試合に、多くの観客から熱い声援が送られていました。

## 教育相談室からのお知らせ

仙北市教育委員会の教育相談室では、幼児から成人前の青年まで幅広い年齢層の子どもたちを対象にして、不登校、進路変更、発達障害、引きこもり、非行、問題行動などの問題について相談活動を行い、家庭や地域の幼・保、小・中・高等学校、各機関とも緊密に協力、連携してできるだけ速やかに問題解決の道筋をつけるように努めています。

相談活動に当たっては、相談者のプライバシーに配慮し、解決策についても相談者と十分話し合い、納得してもらってから活動するようにしていますので、子どもさんに関して何かお困りのことや、気がかりなことなどがあるときは、いつでもお気軽にご相談ください。

当相談室に直接お出でくださっても、電話してくださっても結構です。原則、毎週月・水・木曜日に開設しています。もし不在の時は、教育委員会教育総務課（☎43-3381）に連絡してください。

なお、市内15の小・中学校に対しても、各校がそれぞれの地域、学校の特色を生かしながら効果的に教育活動を推進できるように、学習指導や生徒指導、教員研修など学校運営全般にわたり随時情報提供や助言を行っていますので、必要なときはご連絡ください。

■所在地 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後39（旧田沢湖町役場第2庁舎）  
電話 43-0774



安部哲男教育相談員



西宮陽助総合学習アドバイザー

## 文化財課の主な業務

文化財課の業務の概要は、次のとおりです。

### 1. 国、県及び市指定文化財等の保護、保存

国・県・市指定の文化財の保存伝承と活用に努めるとともに、文化財の調査及び資料の収集を行い、市民の共有財産である文化財を後世に伝えていきます。史跡・名勝・天然記念物の保存・保護に努め、市民のゆとりある生活文化創造の場としての活用を図ります。



草彌家住宅



武家屋敷とシダレザクラ

### 2. 埋蔵文化財の保護、保存

埋蔵文化財の発掘調査研究並びに保存、保護の活動を行っています。遺跡は、一度壊してしまったら、二度と元には戻りません。文化財の意義や理念をご理解いただき、その保護について市民の意識高揚を図ります。

これらの業務の具体例は、次のとおりです。

- ・角館伝統的建造物群保存地区の保存、管理
- ・重要文化財を始めとする指定文化財の保存、修繕等
- ・「玉川温泉の北投石」、「駒ヶ岳の高山植物帯」、「ニホンカモシカ」、「角館のシダレザクラ」等の保護、保存事業



大国主神社

- ・「角館祭りのやま行事」、「戸沢ささら」、「白岩ささら」、「生保内田植え踊り」等の無形文化財の保護、保存を図り後世に継承するための支援事業。

■問い合わせ 仙北市教育委員会文化財課  
☎ 43-3384

〒014-0392 仙北市角館町東勝楽丁19番地

## ～第46回全国体育指導委員 研究協議会～

「まごころ」「笑顔」「元気なあいさつ」と1人1人の責任で、をスローガンに秋田市（県立武道館）を会場に10月13日・14日に第46回全国体育指導委員研究協議会が行われました。仙北市からも旧町村の体育指導委員が自分の仕事があるにもかかわらず、ボランティアとして参加協力をさせていただきました。秋田のまごころを届けようとそれぞれの役割を一所懸命にこなし、この大会に貢献してくださいました。本当にありがとうございました。

この大会で本市からは30年勤続として角館町の雲雀俊作さんが全国表彰（秋田県から4名）を受けました。おめでとうございます。

最後にこの大会を通して、スポーツは「やる」スポーツ、「見る」スポーツの他に「支える」スポーツも大切であるということを感じました。この「支えるスポーツ」がスポーツ振興の発展につながっていくことは間違いありません。こういう意味で体育指導委員の存在は新市にとってとても重要な役割を果たすこととなります。長寿国としてさらに心豊かな生活を送るために健康の保持増進を図れる環境を築く立役者としての体育指導委員の方と仙北市の皆さん手を取り合っていきましょう。



## 西木ソフトテニス界より 朗報

またまたやりました！

**武藏勇亨君**

（大農1年、西木町門屋字下川原）

## ソフトテニス高校新人戦 全県大会個人準優勝！！

皆さんご存じのとおり、今年8月の嶋村・山上ペアのインターハイ出場の快挙に続き、今度は武藏君が、またまたやってくれました。

中学時の全県総体準優勝に続き、この度1年生ながら上記の特筆すべき好成績をあげ、彼の存在を再度全県下に知らしめる事となりました。

今後は対戦相手のマークも更に厳しくなることでしょうか、更なる精進により是非頂点にいやが上にも期待が高まります。

西木出身の全生徒諸君が、彼に続けと西木ソフトテニスクラブ（一般）はじめ、周囲のみんながエールを送っています。

## ～世代を超えてのスポーツ交流～

角館町の老人クラブと体育指導委員によるスポーツ交流事業が今年度も行われました。角館町内の5つの小学校を会場にして、小学生と老人クラブの世代を超えての交流を図るとともに健康づくりのための事業として行われました。7月から10月にわたって、各小学校3回ずつこの交流事業（主にグラウンドゴルフ）を行い、小学生も老人クラブの方もいい汗をかき有意義な時間を過ごしました。老人クラブや体育指導委員の丁寧な指導により、小学生の技術もかなり上達し、後半の方ではホールインワンも数多く見られ、「やったー」という歓声も至る所でわきました。その他にルールやマナーの面も教えてもらい、子供達にとってはその点も勉強になったことと思います。いろいろな人と触れ合う機会が少なくなっている昨今、心の交流が図れた4ヶ月間だったことでしょう。



グラウンドゴルフを楽しむ小学生と老人クラブ会員

# 新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました  
ありがとうございます

- ◆司馬遼太郎が語る〈第三集・第四集〉(司馬遼太郎)
- ◆バルデスの優雅な生活(節子・クロソフスカ・ド・ローラ)
- ◆藤沢周平心の風景(藤沢周平・佐藤賢)
- ◆The COOL!(桐野夏生)
- ◆コクと旨味の秘密(伏木亨)
- ◆阿片の中国史(譚瑠美)
- ◆話せぬ若手と聞けない上司(山本直人)
- ◆ドクター・ショッピング(小野繁)
- ◆あの飛行機事故はこうして起きた(藤田日出雄)
- ◆モノが語るドイツ精神(浜本隆志)
- ◆里という思想(内山節)
- ◆BRAIN VALLEY〈上・下〉(瀬名秀明)
- ◆いっぽん桜(山本一か)
- ◆ふたり道三〈上・中・下〉(宮本昌孝)
- ◆私の遺言(佐藤愛子)
- ◆十兵衛両断(荒山徹)
- ◆深尾くれない(宇江佐真理)
- ◆石に泳ぐ魚(柳美里)
- ◆千住家の教育白書(千住文子)
- ◆退屈姫君恋に燃える(米村圭伍)
- ◆吐息の成熟(神崎京介)
- ◆冒険の国(桐生夏生)
- ◆北村薫のミステリー館(北村薫編)
- ◆司馬遼太郎が考えたこと11(司馬遼太郎)
- ◆ローマ人の物語21・22・23(塩野七生)
- ◆隅田川(北原亜以子)
- ◆聚楽(宇月原晴明)
- ◆覗く銃口(サイモン・カーニック)
- ◆愛の続き(イアン・マキューアン)

- ◆シャーロック・ホームズの息子〈上・下〉  
(ブライアン・フリーマントル)
- ◆山崎豊子全集21(山崎豊子)
- ◆辻邦生全集16(辻邦生)
- ◆阿川弘之全集第二巻(阿川弘之)
- ◆隠居の日向ぼっこ(杉浦日向子)
- ◆懐郷(熊谷達也)
- ◆世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド(村上春樹)
- ◆東京奇譚集(村上春樹)
- ◆ゴールドラッシュの超ビジネスモデル(野口悠紀雄)
- ◆意中の建築〈上・下巻〉(中村好文)
- ◆隠蔽捜査(今野敏)
- ◆古城の風景2(宮城谷昌光)
- ◆無事、これ名馬(宇江佐真理)
- ◆憑神(浅田次郎)
- ◆切ってはいけません!(石川英二)
- ◆それでいいのか蕎麦打ち男(残間里江子)
- ◆雲の都第二部時計台(加賀乙彦)
- ◆四季(李恢成)
- ◆疾風ガール(誉田哲也)
- ◆精霊探偵(梶尾真治)
- ◆凍(沢木耕太郎)
- ◆不運な女(リチャード・ブローティガン)
- ◆僕の妻はエイリアン(泉流星)
- ◆セックス依存症だった私(K子)
- ◆冷血(トルーマン・カポーティ)
- ◆ヴィクトリー1(今泉伸二)
- ◆エンジェルハート16(北条司)
- ◆ゴッドサイダー セカンド5(巻来功士)

## 仙北市誕生記念企画展

# 武藤鉄城の世界



新潮社記念文学館では12月23日まで、仙北市誕生記念企画展「武藤鉄城の世界」を開催しております。

秋田市に生まれ、角館を拠点として、地域の民族学や考古学に多大な業績を残した武藤鉄城。彼が関心を寄せた、考古・歴史・民俗・キリシタン・スポーツに関連する貴重な資料をたくさん展示しています。仙北市の懐かしい風景や人々の写真もご覧いただけます。

平成17年12月23日まで開催  
観覧料：大人300円／小人150円  
休館日：毎週月曜日

問い合わせ  
新潮社記念文学館(仙北市総合情報センター内)  
TEL:0187-43-3333

# 第1回仙北市文化祭 (西木地区)



12月4日(日)クリオン、クリオン体育館及び保健センターにおいて、仙北市文化祭(西木地区)を開催いたします。

そこで、西木地区に在住の市民の皆様を対象に展示する作品を募集します。

この機会にあなたの作品を皆さんに披露してみませんか?

自作品であれば作品の指定はありません。バラエティに富んだ楽しい文化祭にしましょう。

また、同日クリオンにて芸能発表会を行います。各種芸能団体のご参加をお待ちしております。



## ☆芸能発表部門☆

☆会場 クリオン2階ホール

☆申込 11月21日(月)まで

☆発表時間

1団体10分程度

☆申込場所 西木公民館、  
 桜木内地区館、紙風船館

## ★展示部門★

★会場 クリオン体育館及び保健センター

★申込 11月21日(月)まで

★申込場所 西木公民館、桜木内地区館、紙風船館

★作品搬入 12月2日(金)～  
 12月3日(土)

★搬入場所 クリオン体育館

★展示期間 12月4日(日)  
 午前9時～午後3時

★作品搬出 12月4日(日)～  
 12月5日(月)

## 絵てがみ年賀状教室開催

今年の年賀状は絵てがみで!

季節を感じる絵てがみの手法を体験してみませんか。初心者も大歓迎です。

■日時 11月28日～30日(3日間)  
 午前9時30分～11時30分

■場所 西木公民館

■講師 鈴木一枝(西木町)

■参加費 300円(専用ハガキ代)

■定員 15人

■申込期限 11月18日(金)

■申込先 西木公民館  
 (西木町門屋字漆原89-2)  
 電話47-3100  
 FAX47-3140

申込用紙は西木公民館、桜木内地区館、紙風船館にあります。  
 問い合わせは事務局 西木公民館(電話47-3100)まで

## 第53回世古寸喜展

皆様のご厚情・賛同者によって今年も世古寸喜展(よこずきてん)が開催されます。皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。お待ちしております。

■日時

12月3日(土)～5日(月)

3日、4日は午前9時から午後4時30分まで  
 最終日の5日は午前9時から午後1時まで

■場所 仙北市角館庁舎西側庁舎  
 2階第2会議室

■その他 同時期に3階講堂ではパッチワーク展、  
 2階第1会議室では晴陽会日本画展も合わせて開催いたします。

■問い合わせ 世古寸喜展世話人会  
 (事務局 角館公民館 電話54-1110)

## 第23回歳末チャリティショー開催

今年も歌・踊り・愛・思いやりをテーマに歳末チャリティショーが開催されます。

民謡や新舞踏、吹奏楽などの演目があり、また、仙北市誕生記念として、元平鹿町教育長の柿崎洋悦氏の講演もあります。

皆様のご来場をお待ちしております。

■日時

11月20日(日) 開場午前10時、開演午前11時

■場所 仙北市民会館

■入場料 500円

■チケット 生保内、神代、田沢地区婦人会員が販売  
 します。田沢湖公民館でも販売しております。

■主催 田沢湖婦人団体連絡協議会

■問い合わせ 田沢湖公民館 電話43-1061



国民年金保険料を年末調整や確定申告において申告する際に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」等の添付・提示が義務付けられました。

所得税法の一部が改正され、平成17年分の所得の申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、1年間に納付した国民年金保険料額を証明する書類を添付することが義務付けられました。

このため、1年間に納付した国民年金保険料額を証明した控除証明書（ハガキ形式）が、社会保険庁から11月上旬に送付されます。

（10月以降に本年初めて保険料を納付する方については、翌2月初旬に送付されます）

年末調整、確定申告の手続きの際は必ずこの証明書や領収書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

お問い合わせは、社会保険庁から送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されているお問い合わせ先をご覧ください。



## 「扶養親族申告書」 を 忘れずに提出しましょう

年金のうち、老齢及び退職を支給事由とする年金の給付を受けている場合、所得税法上の「雑所得」として所得税がかかります。社会保険庁では、年の初回支払日の前日において、支払年金額が年額158万円（65歳未満の方は108万円）以上の方について、年金を支払う際に所得税を源泉徴収することとなっています。

この所得税を算出するに当たり、「扶養親族等申告書」（ハガキ形式）を提出することによって、各種控除を受けることができます。扶養親族等申告書は前年の11月中旬に社会保険業務センターから送付され、12月上旬の提出期限日までに社会保険業務センターへ提出することになっていますので、忘れずに提出しましょう。

### 仙北市の医療費（8月診療分）

#### ●国保

世帯数	6,865戸
被保険者数	15,393人
総医療費	15,796万4千円
1人あたり医療費	10,262円
1世帯あたり医療費	23,010円

#### ●老人保健

加入者	6,098人
総医療費	34,705万5千円
1人あたり医療費	56,913円

#### ●福祉医療

受給者	2,943人
個人負担への助成額	1,522万5千円
1人あたり助成額	5,173円

## ドクターからの 健康アドバイス



市立角館総合病院  
消化器科 佐々木 健治 医師

### 「大腸癌検診について」

みなさんは今年検診を受診されたでしょうか？今回は、大腸癌検診についてお話ししたいと思います。

みなさんご存知のように大腸癌検診では便を提出します。これは便の中に血液が混じっていないかを調べる潜血反応検査をするためです。潜血反応検査には大きく分けて化学法と免疫法とがあります。

化学法は全消化管の出血を反映していますが、人の血液だけに反応するものではないために、肉類を食べたりすると偽陽性（間違えて陽性にでるもの）となることがあります。

免疫法は人の血液だけに反応するものです。胃などからの出血は胃酸などで血液の性質が変わってしまうために反応しません。そのために大腸からの出血がないかは免疫法で調べています。そのため、大腸癌検診の最初の検査として広くもちいられているのです。検出感度もおよそ40～200  $\mu\text{g/g}$  糞便と鋭敏です。

大腸からの出血の原因となるものとしては痔核、裂肛、ポリープ、癌、憩室症、憩室炎、炎症性腸疾患、その他の腸炎（虚血性、偽膜性、アメーバ性）、動静脈奇形などがあります。痔核は約9%、憩室は約5%、大腸癌は約8%にみられ、その他大腸ポリープなどは約40%にみられると言われています。

大腸癌ではいつも出血しているわけでないため、複

数回検査したほうが良いといわれています。そのため、検診でも2回法で行われています。この方法で大腸癌の約90%は発見できるといわれています。ですから2回のうち1回でも陽性の場合には精密検査を受ける必要があるのです。精密検査としては、注腸造影検査、大腸内視鏡検査があり、これによって大腸癌かそれ以外の出血の原因となる病変があるかを鑑別することになります。注腸造影検査で異常が認められた場合には大腸内視鏡検査を行うことになるので、最近は内視鏡検査が第一選択になることが多くなりました。

検診の結果が陽性でついている方で精密検査に行くかどうか迷っているかたもおられると思います。以前いた病院でも毎年検診は受けていて、陽性の結果がついていたものの、特に症状も無く、痔の手術もしたことがあり、また痔だろうと思ひ検査に来られなかった方がいらっしゃいました。家族が心配され、強く受診を勧めたことから最初に検診で陽性となってからほぼ2年後に受診されました。検査の結果、進行性の大腸癌が発見され、手術となりました。リンパ節に転移もあり、抗癌剤治療を受けることになりました。

このようなこともありますので、迷われている方は早めの受診をお勧めします。

### 市立角館総合病院からのお知らせ



#### 「診療」及び「薬のみ」予約について

昨年11月15日よりカルテ一元化を始めまして10ヶ月が経過しました。当初、待ち時間等では来院者の方々に大変ご迷惑をおかけいたしました但当院といたしましても日々改善を重ねて努力してきたところであります。また、少しでも待ち時間を短縮するために始めました診療予約に関しましても最近ではスムーズに行われてきているようであります。なお、外来によっては「薬のみ」の予約も始めましたので是非ご利用くださるようお勧めいたします。

今後とも、患者様のご期待に応えられるよう努力してまいりますので、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■問合せ：市立角館総合病院 TEL (54) 2111

## 平成17年度 秋田県任期付職員採用 大学卒業程度試験 受験案内

秋田県では、平成19年秋田わか杉国体開催により一時的に増大する県の業務を円滑に進めていくために、任期を定めた職員採用試験を実施します。

- 採用区分、予定人員：一般事務 10人
- 職務内容：国体・障害者スポーツ大会局に勤務して、国体に関する一般事務に従事。ただし、他の知事部局の課及び地方機関等に勤務して一般事務に従事する場合もある。
- 任期：平成18年4月1日から平成20年3月31日まで(2年間)
- 第1次試験：平成18年1月14日(土)  
10:00~12:20(教養試験)
- 試験会場：秋田県文化会館・秋田県庁正庁・秋田県庁第二庁舎大会議室・秋田県議会大会議室のいずれかの会場。  
(詳細は、受験票を返送の際にお知らせします)
- 受験資格：昭和63年4月1日までに生まれた人
- 受付期間：平成17年11月7日(月)から11月22日(火)まで  
※日曜日、土曜日を除く午前8時30分から午後5時まで  
※郵送の場合11月22日付消印有効
- 問合せ、受験申込先：秋田県人事委員会事務局(秋田地方総合庁舎4階)  
〒010-0951 秋田市山王4丁目1-2  
TEL018(860)3253/FAX018(860)3872  
E-mail appco@mail2.pref.akita.jp  
http://www.pref.akita.jp/jinjin/saiyou/top.htm  
採用試験テレホンサービスTEL018(860)2311

## 「共同参画で 笑顔も とれたて 産地直送」

男女共同参画が創る地域未来事業

- 日時：11月13日(日)  
13:00~15:30
- 会場：大曲仙北広域交流センター
- 内容：
  - 講話「アナウンサーから見た世相あれこれ」
  - 講師 ABS秋田放送アナウンサー 上野 泰夫 さん
  - パネルディスカッション  
パネラー  
藤原京子さん(大仙市)  
田口成子さん・勝久さん(美郷町)  
後藤瑞子さん・悦朗さん(仙北市)  
コーディネーター  
上野泰夫さん
- 参加費：無料(申込不要)
- 問合せ：秋田県南部男女共同参画センター  
TEL0182(33)7018

## 介護保険のサービスを利用する際は まず要介護認定の申請から

■問合せ：介護保険事務所 認定審査班  
TEL0187(86)3912  
仙北市福祉事務所 TEL(43)2288

### ①要介護認定の申請

- 申請できる方
  - ・第1号被保険者(65歳以上の方)
  - ・第2号被保険者(40歳~64歳の方で脳血管疾患や初老期認知症などの老化が原因の病気によって介護が必要な状態にある方)
- 申請のしかた  
申請書に被保険者証(40歳~64歳の方は医療保険の被保険者証)を添えて、お住まいの市・町の窓口に申請します。申請書はその窓口にあります。  
申請は、本人の他に家族でもできます。また、指定居宅介護支援事業者・在宅介護支援センター・介護保険施設が行うこともできます。

### ②認定調査

認定調査員が訪問して申請をした被保険者の心身の状態や日常生活動作能力などの調査をします。

### ②主治医意見書

介護保険事務所の依頼により、申請をした被保険者の病気や心身の状態について、主治医が意見書を作成します。主治医がいない方は介護保険事務所が指定する医師の診断を受けます。

### ③一次判定

認定調査結果や主治医意見書の一部をもとに、全国共通の基準で一次判定を行います。

### ④認定審査(二次判定)

一次判定や主治医意見書等をもとに介護が必要な度合い(要介護度)を保健・医療・福祉の専門家が審査します。

### ⑤認定結果の通知

認定結果は「非該当」、「要支援」、「要介護1~5」のいずれかに分かります。  
認定結果に不服のある場合はまず介護保険事務所にご相談下さい。

※次回は認定結果が出てから介護保険のサービス利用までの流れをお知らせします。

## 里親制度のお知らせ

里親制度は、いろいろな家庭の事情で、家族と一緒に生活することができないお子さんを、里親の登録を受けた方のご家庭にお願いして養育する制度です。

里親には①養育里親②親族里親③短期里親④専門里親の4種類があり、審査を受けた後に登録されます。

里親登録のご希望や制度の詳しい内容については、県子育て支援課または各児童相談所へお問い合わせください。

### ■問合せ：

秋田県健康福祉部子育て支援課  
TEL 018(860)1344  
秋田県中央児童相談所  
TEL 018(862)7311  
秋田県北児童相談所  
TEL 0186(52)3956  
秋田県南児童相談所  
TEL 0182(32)0500

## 人権・いじめ・困りごと相談所を開設

次のような悩み事、困りごとはありませんか？

- 近隣との争いごと
- 子どもや高齢者の虐待
- 登記・戸籍・相続・扶養等の問題
- 借地・借家の問題
- 押しつけやいやがらせ
- 名誉・信用を傷つけられたとき
- いじめや体罰
- 配偶者からの暴力
- 結婚・離婚の強要・妨害

秋田地方法務局大曲支局、大曲人権擁護委員協議会では、次の日程で相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は厳守されます。

### ■日時・会場：

12月5日(月) 10:00~15:00  
仙北市角館庁舎西側庁舎  
12月6日(火) 10:00~15:00  
仙北市田沢湖総合開発センター  
12月8日(木) 10:00~15:00  
仙北市社会福祉協議会西木支所

※人権擁護委員の自宅と秋田地方法務局大曲支局ではいつでも相談に応じています。

### ■人権・いじめホットライン

TEL 0187(63)2100

### ■女性の人権ホットライン

TEL(FAX兼)018(862)6503

## みんなで知ろう 認知症研修会開催

大曲仙北地域ケア研究会の研修会を開催します。会員と地域が連携できる体制を築き、ともに高齢者が安心して生活できる環境や病気の予防について学ぶ研修会です。

参加費は無料。一般の方の申込みは必要ありませんのでお気軽にご参加ください。

■日時：11月11日(金)  
14:00~17:00

■会場：大曲プラザたつみ

### ■内容：

- ・ビデオ上映「認知症の人の体験世界を感じてみよう」
- ・体験学習「簡単な認知症テストとチェック」
- ・講演「みんなで知ろう認知症」

### ■講師

県立リハビリテーション・精神医療センター医師 下村辰雄氏

### ■問合せ：

大曲仙北地域ケア研究会会長・大曲在宅介護支援センター  
TEL 0187(63)3788  
南外在宅介護支援センター事務局  
TEL 0187(87)9020

## 特許講習会・商標講習会

「特許って何?」「商標って何?」「どうやったら取れるの?」。初めてでもわかる調べ方と出願の手続きの講習会を開催します。

■日時：12月9日(金)  
(特許講習) 9:30~12:00  
(商標講習) 13:30~16:00

■会場：仙北市総合情報センター

■受講料：無料

■受講対象者：

パソコンで文字入力できる人

■定員：各講習 10人

■申込締切：

先着順で、定員になり次第締切

■問合せ：

秋田県知的所有権センター  
TEL 018(862)3417  
社団法人発明協会秋田県支部  
TEL 018(824)4282

## 秋田県立近代美術館特別企画展「没後20年伊勢正義展」

大館市出身で、新制作派協会(現在の制作派協会)創立会員でもある洋画家 伊勢正義の50年にわたる画業を約70点の大作、小品、草稿等で紹介していますのでご覧ください。

■期間：10月15日(土)  
~12月4日(日)

9:30~17:00

■会場：秋田県立近代美術館(横手市)

■観覧料：

一般800円/学生600円/  
小・中学生400円

■問合せ：秋田県立近代美術館

TEL 0182(33)8855

## 個人事業税の納期内納付をお願いします

11月は、県の個人事業税(第2期分)の納期です。

最寄りの銀行、郵便局、農協の窓口で忘れずに納付してください。

■問合せ：秋田県仙北地域振興局

県税課 課税班

TEL 0187(63)5222

## 田沢湖ハーブガーデン「ハートハーブ」からのお知らせ

ハーブのお風呂「フローラ」は、平成17年11月30日(木)をもって当分の間休業とさせていただきます。

これまでのご愛顧、厚くお礼申し上げます。

出生 おめでとうございます

氏名	保護者	住所
佐々木 彩愛	正博	生保内字小先達
高橋 琥太郎	貴之	生保内字男坂
村上 眺一郎	久	生保内字宮ノ後
三浦 璃空	修	潟字前田
三浦 奏汰	修	潟字前田
板谷 悠生	誠	角館東前郷字杉林
三浦 修太	吉信	神代字竹原
草薨 愛佳	数之	卒田字戸狩野
松本 萌花	成年	上菅沢
川治 羽未	政貴	勝楽
太田 伊織	英樹	小館
津村 章裕	義章	雲然下町屋
伊藤 香乃	昭人	雲然田中
門脇 愛実	英樹	桧木内字除野
佐藤 瑞姫	登土行	門屋字下川原
煙山 都花	隆	西荒井字塚野腰

死亡 おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
田口 キヤ	93歳	生保内字石神
千葉 トキ	96歳	生保内字下高野
大澤 キノ	95歳	生保内字下高野
草薨 キミエ	85歳	生保内字下高野
伊藤 昌	44歳	生保内字武蔵野
酒出 忠一郎	90歳	生保内字源左エ門野
浦山 久志	84歳	田沢字鑑畑
高橋 伸一	67歳	田沢字高屋
藤川 博豊	84歳	角館東前郷字中関
三嶋 マツエ	89歳	岡崎字三嶋
荒澤 正一	94歳	岡崎字鳥居野
伊藤 季介	85歳	卒田字荒町
古郡 虎勝	73歳	卒田字荒町
高橋 リヤ	96歳	卒田字荒町
千葉 トシ	85歳	卒田字荒町
佐々木 ハル	93歳	上菅沢
千葉 一志	92歳	岩瀬下夕野
浅利 和三	49歳	西下夕野
山下 タケノ	90歳	小人町
田口 潔	72歳	横町
伊澤 定治	86歳	西勝楽町
小林 三左衛門	86歳	山谷川崎高屋
戸澤 誠一	57歳	川原太田
菅原 猛	74歳	小勝田下村
橋本 誠	59歳	小勝田鶴ノ崎
雲雀 イデ	92歳	藪田別当村
浅利 ナチエ	90歳	上桧木内字栗掛
浅利 藤次郎	89歳	桧木内字中島
田口 寅雄	77歳	桧木内字山口
新山 鶴治	85歳	西明寺字堂村
佐々木 喜代子	85歳	小山田字鎌足
高橋 ヒテノ	97歳	門屋字屋敷田
佐藤 三男	87歳	小淵野字田中
佐藤 義雄	82歳	小淵野字狼淵

善意

一般寄付

- ・ダイワ精工(株)フィッシング営業部
- ・薬師堂
- ・秋田県立角館南高等学校
- ・仙北市立神代中学校生徒会一同  
… (田沢湖デイサービスセンターへ)
- ・茶たての清水を守る会 代表 青柳征さん  
… (社協と手をつなぐ育成会へ)
- ・角館町課長親睦会… (角館町育英会へ)

香典返寄付

- ・梅川 和雄さん (生保内字堂ノ前)
- ・高田 昭雄さん (小松字真木口))
- ・高橋 伸哉さん (田沢字高屋)
- ・千葉 弘和さん (田沢字高屋)

清眺苑八善意・奉仕・慰問

- ・鈴木 敏子さん (生保内字武蔵野)
- ・田沢湖漁協 代表 田口 正助さん
- ・石神宮農組合 代表 田口 晶英さん
- ・湖寿会老人クラブ

仙北市ミニ統計

9月

■人口	男	15,367人
	女	17,270人
	計	32,637人
■世帯数		10,802世帯
■出生		16人
■死亡		36人
■結婚		16組
■転入		57人
■転出		65人
■火災		2件
■交通事故 (うち死傷者)		12件 (14人)
■飲酒運転違反者		2人

■ゴミ処理量 (うち資源ゴミ)	1,385.8 t (77.8 t)
■建築確認件数	24件
■農地転用件数	3件

家畜市場 (仙北市)

平成17年10月の子牛市場

	雌	去勢
販売頭数	10頭	9頭
平均体重	293kg	303kg
平均価格	447,105円	548,450円
kg単価	1,529円	1,807円

木材市況

平成17年10月14日市場

	1㎡平均	1石平均
小丸太	—	—
中丸太	12,300円	3,416円
大丸太	10,900円	3,027円

今月の売上数値  
145,215m<sup>3</sup> (522,774石)  
今月の売上金額 1,660,000円

1 火	
2 水	○粋！生き健康教室（角） ○予防接種券発行（角） ○献血（角館警察署、市立角館総合病院）
3 木	○第15回「かくのだて音楽祭」（かくのだて中学校体育館）
4 金	
5 土	○第1回仙北市文化祭（田沢湖地区）（生保内市民体育館）
6 日	○第1回仙北市文化祭（田沢湖地区）（生保内市民体育館）
7 月	○母子手帳交付（田・角） ○子ども開放日（角）
8 火	○乳児相談（平成17年4月生・平成16年11月生）（角） ○のびのび広場（西）
9 水	○粋！生き健康教室（ゆぼぼ） ○予防接種券発行（角） ○予防接種（三種混合）（西）
10 木	○母子手帳交付（西） ○1歳6ヶ月・3歳児健診（西）
11 金	○乳児健診（神） ○さわやか健康教室（角） ○すくすくクラブ 子ども開放日（西）
12 土	○健康市民のつどい（角）
13 日	
14 月	○赤ちゃん広場（田） ○母子手帳交付（田） ○ひよこ教室（西）
15 火	○基本健診結果説明会（角）
16 水	○粋！生き健康教室（角） ○予防接種券発行（角） ○基本健診結果説明会（紙・桧）
17 木	○さわやか教室（田） ○3歳児健診（対象：平成14年4～5月生）（角） ○基本健診結果説明会（西）
18 金	○1歳6カ月児健診（田） ○2歳6カ月児歯科指導（対象：平成15年4～5月生）（角） ○赤ちゃん教室（乳児相談）7カ月児、12カ月児（西）
19 土	○角館中学校ウィンドミルオーケストラ部定期演奏会（角館広域交流センター）
20 日	
21 月	○赤ちゃん広場（神） ○基本健診結果説明会（角） ○母子手帳交付（田）
22 火	○予防接種（BCG）（神） ○予防接種（BCG・三種混合）（角） ○子ども開放日（角） ○食生活改善推進員研修会（西）
23 水	
24 木	○乳児健診（対象：平成17年1・7月生）（角） ○生きがいクラブ（西）
25 金	○母子手帳交付（角） ○生活習慣病予防教室（ユメリア） ○給食サービス（西） ○基本健診結果説明会（角）
26 土	
27 日	
28 月	○母子手帳交付（田） ○絵がみ年賀状教室（西木公民館）11/28～30
29 火	○予防接種（BCG・三種混合）（田） ○あんぱまん教室（角） ○2歳児虫歯予防教室（西）
30 水	○予防接種券発行（角） ○予防接種（BCG）（西） ○基本健診結果説明会（角）

### 【実施場所】

（田）…仙北市健康増進センター（角）…仙北市健康管理センター  
（西）…西木保健センター（神）…仙北市就業改善センター  
（桧）…桧木内地区公民館（紙）…紙風船館（西地）…西木地域センター

## 仙北まるごと健康づくり

part.1

健康は1人ひとりの努力と地域みんなの協力でつく  
るものです。

個人と社会の力を合わせて健康づくりを進めましょう！

健康クイズにチャレンジしてみてください。

### レッツチャレンジ○×健康クイズ No.1

〈ダイエット編〉

★○か×でお答えください。

- Q1** 1日分の食事を食べないと体重は約1kg減量できる。
- Q2** カロリーを減らすため、油料理はまったく食べない方がよい。
- Q3** 野菜サラダや果物は、低カロリーなので、いくら食べてもダイエットによい。
- Q4** 絶食、断食、1日2食にするとダイエットによい。
- Q5** ゆっくりよく噛んで食べるようにするとダイエットによい。
- Q6** だいふく1個分のカロリーを消費するためには、約2時間歩かなければならない。

### 【答え】

- A1** × 体脂肪1kgは約7,000kcalなので、1日分の食事で1kgの減量はできません。
- A2** × 栄養のバランスをとるためには、植物性油を適度に食べることが必要です。
- A3** × ドレッシング、果物はカロリーがあるので、食べ過ぎに注意しましょう。
- A4** × 急激な減量は簡単に元に戻ります。減量は1カ月2kgまでです。
- A5** ○ 早食いは満腹感がないのでつい多く食べてしまいます。
- A6** ○ 大福1個235kcalで、2時間の歩行の消費カロリーとはほぼ同じです。

### 健康レシピ

#### 「はやととりサーモンマリネ」

〈1人分：エネルギー99kcal、蛋白質3.5g、脂質6.7g、塩分0.9g〉

はやととりが店頭に見えるようになりました。一度作ってご賞味ください。おいしいですよ！

#### 《材料…4人分》

- ・はやととり……………300g
- ・塩……………少々
- ・玉ねぎ……………60g
- ・ピーマン……………40g
- ・スモークサーモン……………40g

#### フレンチドレッシング

- ・サラダ油……………25cc
- ・酢……………25cc
- ・塩……………小さじ1/2
- ・こしょう……………少々

#### 《作り方》

- ①はやととりは縦半分に切り、うす切りにして塩少々ふり、しんなりさせ水気をしぼっておく。
- ②フレンチドレッシングの材料を、よく混ぜておく。
- ③玉ねぎは半分のうす切りにする。ピーマンも半分のうす切りにする。
- ④フレンチドレッシングで、はやととり、玉ねぎ、ピーマン、サーモンをサックリ混ぜ合わせる。

### 栄養士ーロメモ

- ・マリネ風の調理で味、香りに変化をつけ、美味しく頂きましょう。
- ・サーモンのかわりにイカの薫製やホタテの缶詰等も合います。

# 仙北市は観光資源の宝庫

## ◆紙風船上げ

毎年2月10日開催。100年以上の歴史をもつ伝統行事「紙風船上げ」は、西木の冬祭りとして知られ、県内外からの見物客で賑わいます。武者絵に願いを託した2mから10mもの風船が夜空を染め上げます。



## ◆かたくりの群生地

八津駅から歩いて5分、特産品である西明寺栗の栗園のなかにかたくりの群生地があります。4月の中旬から薄紫の可憐な花を咲かせます。



## ◆さくら

国名勝「桧木内川堤のソメイヨシノ」は約2kmにわたる桜のトンネル。国天然記念物「角館のシダレザクラ」は、樹齢100年以上。どちらも4月下旬～5月上旬が見頃。

## ◆武家屋敷

国重要伝統的建造物群保存地区に選定されている角館の武家屋敷。春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色と四季を通じてその魅力を醸しだし、多くの観光客が訪れます。



## ◆八幡平

秋田県と岩手県にまたがるなだらかなアスピーテ火山で、一帯はブナやアオモリトドマツなどの原生林で包まれています。周辺には、いたるところで温泉が湧き、地獄めぐりや散策などが楽しめます。また、玉川ダム周辺では、新しい公園施設が整備され、憩いの広場として利用されています。

## ◆田沢湖高原・乳頭温泉

十和田八幡平国立公園南端に位置し、田沢湖が一望に望める広大な高原。スポーツゾーンやペンション、ホテル、温泉、秘湯など、お好みに合わせて楽しみかたはいっぱい。



## ◆田沢湖

日本一の深さと、水の美しさを誇る田沢湖畔には、旅館や観光施設、みどころが立ち並び、レジャースポットです。サイクリング、キャンプ、ヨット、ボードセーリングなどアウトドアスポーツも楽しめます。



## ◆刺巻湿原ミズバショウ群生地

広いハンノキ林に囲まれた湿地帯一面にミズバショウの白い花が咲き誇ります。身頃は4月下旬頃。



## ◆抱返り溪谷

古くは、溪谷を通ろうとした人々が、溪谷を挟む断崖のあまりの危険さに、通行するときお互いに抱き合って身を交わしたという逸話が名称の由来とも言われています。荒々しい断崖と、それと対照的な碧の川面のコラボレーションは訪れる人を魅了してやみません。落差30mの回顧の滝は、溪谷入口から徒歩30分。

